

■米国：電気自動車充電の規制を巡り電力会社と充電インフラ企業が対立

10月12日付けの大手誌によれば、カリフォルニア州公益事業委員会（CPUC）が導入を検討している電気自動車向け充電施設の規制を巡って電力会社と充電インフラ企業が対立している。ベター・プレイス社（本社：カリフォルニア州）やクーロン・テクノロジーズ社（本社：同）などの企業は、電気自動車への充電設備を建設し充電電力を販売する計画を発表している。これに対し電力会社は、これら企業に対する規制が存在しないことを危惧している。大手電力のPG&E社（本社：同）は「電気自動車への充電による電力需要の増加によって電力供給の信頼度維持と電気利用の安全性確保が困難となる」としており、CPUCへ規制を要望する書簡を送付したとされる。また同州大手のサザン・カリフォルニア・エジソン社やサンディエゴ・ガス&エレクトリック社も同様に規制を求めるコメントを発表している。これに対しベター・プレイス社は「過度の規制は新たなビジネスチャンスを阻害する」とした書簡をCPUCに送付し反発する構えを見せている。